

【室内活動】

活動名		室内オリエンテーリング			
概要	○定められた時間内にグループ内で協力しながら、地図を頼りにエリア内のカードを探し出す。				
ねらい	○班の中で作戦を立て、協力しながらゲームを楽しむことができる。 ○方向、目印をもとに地図の見方がわかるようになる。				
関連教科等	体育・道徳・総合				
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う				
時期	通年	時間帯	日中	対象	幼児(大)～
場所	施設建物内	人数	～200人程度 (2人～/1班)	所要時間	1.5～2時間
準備物	施設で準備できるもの		団体・個人で準備するもの		
	地図、時計、バインダー、筆記用具		なし		
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数、班の数、活動の進め方		○自主活動で実施の場合は、活動の進め方を確認する。		
活動の説明	○オリエンテーリングの進め方 ○地図の見方 ○指導者の場所の確認 ○時間、ペナルティーの確認		○得点だけを追い求めるのではなく、みんなの協力が大切なことを伝える。 ○廊下は滑りやすいので、走らないように伝える。 ○班員が一緒に行動することを約束とする。		
展開	○作戦を立てる。 ○一斉に出発させる。 ※大人数の場合は時間差をつけるとよい。 ※班ごとに違うルートが望ましい。 ○本部で到着の班をチェックする。		○活動の時間は出発してから1時間30分位が目安。 ○指導者間の連絡を密にし(トラツツパ-使用可)、研修者を把握し安全と事故防止に努める。		
					
まとめ	○得点をあげたことだけを取り上げず、友達同士助け合ったことなどを発表し合う。				
評価	○班で作戦を立て、協力して活動できたか。 ○方向、目印などをもとにポイントを探すことができたか。				
発展	○各種追加ゲームなどを取り入れながら展開することもできる。				